

発行者：公益社団法人愛媛県鍼灸マッサージ師会
会長 佐藤 佳孝

事務所：〒791-8032 松山市南斎院町951-11

TEL・FAX：089 (974) 1219

E-mail：ehimekenshikai@e-ahaki.com

編集者：広報部長 二神 茂嘉



県師会HPのQR

第22回東洋療法推進大会in岩手について

会長 佐藤佳孝

全鍼師会 東洋療法推進大会in岩手が10月15日(日)・16日(月)の二日間、盛岡市で開催されました。昨年度に引き続き開催形式は、ハイブリッド形式で特別講演、シンポジウム。後日オンデマンドでは学術発表も加える形式が採用され、シンポジウムでは会員からの意見を広く集め、全鍼師会執行部と意見を交わす形になっています。

○特別講演では、関西医療大学フェムテック寄附講座 特任教授 菅 万希子先生による「鍼灸マッサージにおけるフェムテックの展望」と題して、冒頭に月経による労働損失は4,911億円、社会経済的負担試算6,828億円、フェムテック市場2025年世界予想5兆5千億円と言われるほど世界が注目していると説明されました。今回、「更年期」、「月経」、「産後」とそれぞれ3名のインタビューで率直な意見に対して先生からの見解をまとめましたので、皆さんの取り組みの参考にして下さい。

- ・鍼はハードルが高いと思われる。また置鍼の写真が良いのか、悪いのか。
- ・患者数が一番のポイントになるのでリピート率を上げる。
- ・社会の女性雇用の比率は上がっているのに会の女性比率は23%、20代では2.7%。
- ・女性は勤勉で熱心なため施術費は高くてもよい。
- ・手技や科学的なことだけでなく心理面を含めたエビデンスが必要。
- ・不定愁訴に焦点を当てることが“あはき師”の生きる部分。
- ・認定制度は高い品質と現場対応能力。
- ・ビジネスモデルとして、施術所の中にフェムテック専用の部屋を作ってもらおう。
- ・豊富なデータを集めて説明力を付ける。会員7千名のデータが集まれば凄い物になる。
- ・鍼灸マッサージの見せ方、伝え方は大事である。

○往田保険委員長による療養費研修会

1) マイナンバーカードについて

11月末に案内が届き、12月以降からユーザー登録、読み取り機器(PC、タブレット、スマホ)の認証登録が始まり、令和6年4月からオンラインでの資格確認が開始されます。端末購入の補助申請(上限4万1千円)や、令和6年10月には保険証が廃止される予定となっている。

2) 療養費改定について

定期的、計画的な施術は訪問施術、突発的な悪化と歩行困難なときは往療と違いを設ける。

マッサージの包括化は平均の施術部位数が4.5部位、変形徒手矯正術3.32部位となっている施術料で包括化されるのが金額的に、また申請書の簡略化も出来る。しかし保険者は申請書の精査という観点では反対している。

○シンポジウム

1) あはき将来等検討委員会

会員増強の成功例、学生へのアプローチ、会員収入アップへの取り組み、あはき業界の魅力を伝えるには、全鍼師会入会のメリット、全鍼師会への要望、現在の危機的状況について意見が交わされた。

2) 法制委員会

「広告ガイドラインと無免許問題」と題して、厚労省から景山医事課医事専門官が参加していただき、冒頭に第9回広告検討委員会の資料を基に説明の後、質問に対して検討委員会で取りあげられている検討課題として、患者誘因となる表示。接骨院の広告適正化。ウェブサイトでの不適切な表示方法。看板変更の期限について等の説明があった。

専門官からは、厚労省として国民が理解できていないので、皆さんが法に基づいた施術であることを予算が付けば啓発を行いたいと締めくくられた。

次年度の開催地は徳島県です。平成16年7月に道後プリンスホテルで第3回全鍼師会大会が本県で開催され、全国から438名が集まりました。四国での開催は2回目になる大会ですので、皆さんの参加で徳島大会を盛り上げましょう。

令和5年度第2回保険研修会・勉強会案内

保険部長 石丸洋

令和5年度第2回保険研修会・勉強会を令和5年12月10日に松山市総合コミュニティセンター2階第8・9会議室で午後1時30分から開催します。療養費施術を行う上で申請書類作成の省力化は皆さんの切実な願いではないでしょうか。今回の研修会は、(株)OA.システムシャープ営業部、野崎芳史部長に、レセコンソフトの説明をしていただき、皆さんに体験してもらいたと思います。

保険勉強会では、オンライン資格確認と令和6年度療養費改定について保険部長石丸が解説していきます。特に来年度から開始されるオンライン資格確認に会員の皆さんが取り残されないように詳しく解説していきたいと思います。今回もZoomを併用してハイブリット形式での研修としますのでぜひご参加いただくようお願いいたします。※出席される方は下記の電話またはメールで12月8日(金)までに申し込みください。

メール ehimekenshikai@e-ahaki.com

電話 090-2788-8179 保険部長 石丸洋

令和5年度第2回青年女性部基礎セミナー 青年女性部長 田窪京子

令和5年12月10日(日)10時から 松山市総合コミュニティーセンター 2階 第8・第9会議室にて認知症専門鍼灸師である、はりきゅう たもん 代表 中山純一(なかやま すみかず)先生による「認知症に対する鍼灸治療の戦略 ～外来×土着=希望～」のご講演を開催いたします。

詳細は、別紙をご覧くださいませ。

お願い：第25回コムズフェスティバル市民企画分科会をお手伝い下さる方は、是非、基礎セミナーへのご参加をご案内させていただきます。

令和5年度中央学術研修会

学術部長 木下洋一

愛媛県及び本会主催の研修会を開催し、はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師が良質の施術を提供できるように努めると共に、公開講座を設け会員外の医療従事者にも東洋医学にかかわる知識を高めていただくために開催いたします。

鍼灸施術において様々な疾患に遭遇しますが、その中でがん疾患に罹患し、鍼灸に光を求める方も居られます。医科の標準治療と併せ補完治療として鍼灸施術を希望される方や標準治療を拒んで施術を希望される方も居られます。初期から末期と様々な状況で来院される中で東洋医学を基本とする鍼灸施術、あん摩マッサージ指圧施術を通してどの様に向かい合っていくことが良いかは生涯を通じてのテーマだと思います。がん患者に対するお灸施術は、体力の向上、免疫力の向上等、何かしら有用な反応を引き起こす一つの手段ではないかと考えさせられ御指導いただく運びとなりました。

そこで今回は令和5年12月17日(日)13時から松山市総合コミュニティーセンター 第1、2会議室及びzoomを使用したハイブリッド形式にて本県でお灸施術を継承されている一般財団法人創精会 松山記念病院 山岡傳一郎先生から長年の臨床、研究で培われたお考えをお伝えいただけます。皆さんも積極的にご参加ください。

申込期限 令和5年12月11日(月)

会員申込先 (公社)愛媛県鍼灸マッサージ師会 会長宅

会長電話：0897-53-0441

会長E-mail：dalimagnet21@ybb.ne.jp

第一回学術研修会報告

学術部長 木下洋一

令和5年9月10日に愛媛県視聴覚福祉センターにてハイブリッド形式で行いました。愛媛県立中央病院鍼灸治療室 鍼灸師、大塚素子先生に(周産期におけるお灸のすすめ)～関係性を育む～講演していただきました。

安全に鍼灸治療を行うための注意すべき病態や症状に対しての治療穴や施灸方法について学ぶことができました。

また講演をお願いしたいと思います。

